

2015年9月2日
マレーシア政府観光局

報道関係者各位

シルバーウィークの渡航先 No.1 に選ばれたマレーシア観光の魅力を知るチャンス！

ツーリズム EXPO ジャパン 2015 に観光ブース出展

第1回 ジャパン・ツーリズム・アワード プロモーション部門優秀賞受賞！

『マレーシア 100万人プロジェクト』推進継続に向けた調印式実施

第1回アジア・ツーリズム・リーダーズ・フォーラムへ参加

ツーリズム EXPO2015 へ出展

マレーシア政府観光局（東京支局：東京都千代田区、東京支局長：ノール・アズラン）は、今年で37回目の開催となる世界最大級の旅のイベント、「ツーリズム EXPO ジャパン 2015」へシルバー・スポンサーとして出展することをお知らせします。今年度はインバウンド（訪日旅行）およびアウトバウンド（海外旅行）の両市場の振興を目的とする、同時開催の2年目にあたり、東京オリンピック開催の2020年に向けてますます需要が高まることが期待される観光産業の果たす大きな役割を国内外に発信する場としての効果を果たすことを意図しています。今年の秋は最大で9連休となるシルバーウィークが旅行需要を押し上げており、伸び率ランキングでは、マレーシアが1位（前年度比738.7%増※楽天トラベル 調べ）の人気を集めており、低迷が叫ばれていた海外旅行需要も堅調に推移しています。

一般開催＜2015年9月26日（土）・27日（日）＞の前日にあたる9月25日（金）にはマレーシア・パビリオンではマレーシア観光局 国際プロモーション部 アジア・アフリカ部 部長のダト・ムサ・ユソフが団長として来日し、10:15-10:45までの間オープニング・セレモニーを行うほか、パビリオン内に出展する企業・団体との商談会を実施します。展示ブースを自由に訪問していただき、自由商談の機会を設けることで、ネットワーキングのチャンスを広げます。マレーシア・パビリオンに出展を予定している企業・団体は以下の9つです。（マレーシア航空、ベルジャヤ・ホテルズ&リゾーツ、スリ・インピアン・ホリデイズ&リクリエーション、プレイ・マレーシア・ゴルフ、マレーシアゴルフ旅行協会、エア・アジア X、ランカウイ開発機構、ピン・シン・トラベル&ツアーズ）

【「ツーリズム EXPO ジャパン 2015」 出展概要】 ※ツーリズム EXPO ジャパン HP <http://t-expo.jp/biz/>

海外は欧米、アジア、南米など150以上の国と地域、国内は、北海道から沖縄までほぼ全ての地域が出展。旅に関わる様々な企業、団体が一堂に集結し、最新の旅行情報を紹介。マレーシア・パビリオンには現地から団体、旅行会社、ホテルなど9社が参加。民族舞踊、伝統手工芸のピクチャー職人によるデモンストレーションの他、似顔絵体験、ヘナ・アート体験をお楽しみ頂きます。また東4ホールのフードコーナーにはマレーシア料理屋台も出展。マレーシアの伝統文化や料理で festival の雰囲気をお伝えします。

会場： 東京ビッグサイト 東展示棟 東1ホール

日時： 9月25日(金) 11:00~20:00 ※業界日（業界・プレス向け）

■10:15-10:45 マレーシアパビリオン オープニングセレモニー

9月26日(土)、9月27日(日) 10:00-18:00 (27日は17:00まで) ※一般日



左) マレーシアパビリオンで行う民族舞踊(イメージ) 中・右) フードコートでのマレーシア料理販売とデモンストレーション

第 1 回 ジャパン・ツーリズム・アワード プロモーション部門優秀賞受賞

ツーリズム EXPO ジャパン組織委員会が主催し、今年から開催された「第 1 回 ジャパン・ツーリズム・アワード」で、マレーシア政府が推進している長期滞在プログラム、「マレーシア・マイ・セカンド・ホーム (MM2H) プログラム」が海外領域のプロモーション部門優秀賞を受賞しました。9 年連続で日本人の海外ロングステイ先人気一位を獲得したことが評価ポイントとなりました。このアワードは、国内外で観光更新をリードする先進事例を表彰することで、観光のビジネスモデルの構築を目指し、これを目的としています。

表彰式開催日時	2015 年 9 月 24 日 (木) 15 : 30~18 : 00
開催場所	JP タワーホール & カンファレンス 4F ホール (東京都千代田区丸の内 2-7-2)

『マレーシア 100 万人プロジェクト』第 2 弾 推進に向けた覚書調印式 (MOJI)

一般社団法人日本旅行業協会 (以下 : JATA) とマレーシア政府観光局は、2015 年 9 月 25 日 (金)、2012 年 4 月に締結した、日本人渡航者数増加へ向けた 3 年間のデスティネーション開発戦略『マレーシア 100 万人プロジェクト』の、最終目標完遂にむけ、プロジェクトの推進継続へ向けた覚書の調印式 (MOJI) を行います。

JATA とマレーシア政府観光局は、2012 年 4 月の同プロジェクト覚書締結以来 2015 年 3 月までの 3 年間、ジョイントで日本人の年間渡航者数 100 万人達成に向け様々な活動を行ってまいりました。目標の渡航者数 100 万人には届いていないもののアウトバンドは 3 年間で 150% 増の 55 万人を達成 (2014 年)。数値以外にも、グローバル人材育成事業への取り組みなど多くの効果を生み出しました。プロジェクトは 2015 年 3 月で一旦終了しましたが、第 2 弾として最終目標完遂に向け再び 2015 年 10 月より新たに新戦略推進をスタートさせます。同プロジェクトの推進により、以下の効果が期待できると考えています。

1. 渡航者数は毎年着実に増加、今後の目標達成に向けて可能性がある。

各種プロモーション、セミナー、研修ツアー等、業界内で連携・協力を図ることで拡大を図れる余地がある。

2. マレーシアの有望コンテンツによる拡大→ダイナミックなアジア全体を伸ばせる可能性

多民族・異文化が共存するマレーシアの教育コンテンツ拡大の可能性
 ビジネス・観光面での成長→2020 年に向けての躍進への更なる期待感
 ハラル・イスラム金融・メディカルツーリズム等の独自の強み

3. アジア大交流時代に活躍できるグローバル人材育成に対する社会的ニーズとマレーシアの優位性

日本の成長戦略と新たな産業を担うグローバル人材育成事業
 日本の「観光立国化」と 2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催を見据えた、ツーウェイツーリズムを担う人材育成

【『マレーシア 100 万人プロジェクト』調印式 開催概要】

開催日時	2015 年 9 月 25 日（金） 16：00～17：00
開催場所	センチュリーコート丸の内（東京都千代田区丸の内 2-1-1）
登壇者	JATA 会長 田川博己氏、マレーシア観光局ダト・ムサ・ユソフ

第 1 回アジア・ツーリズム・リーダーズ・フォーラムへの参加

さらに 9 月 25 日（金）には都内で ASEAN 地域に特化した、観光業界に取り組むリーダーのための会議「第 1 回アジア・ツーリズム・リーダーズ・フォーラム」に参加します。2015 年の ASEAN 経済協力体発足に伴い、ヒト、モノ、サービスの移動が自由化するアセアン地域の観光に取り組むリーダーが集結し、観光、旅行分野でのチャンスを討議します。

【第 1 回アジア・ツーリズム・リーダーズ・フォーラム開催概要】

開催日時	2015 年 9 月 25 日（金） 17：30～19：00
開催場所	JP タワーホール&カンファレンス（東京都千代田区丸の内 2-7-2）
登壇者	ASEAN 加盟各国および日本からの代表者
参加対象者	ツーリズム関係者を中心としたクローズド開催を予定
テーマ	ASEAN Economic Community の効用を最大化するために何をすべきか
主催	ツーリズム EXPO ジャパン組織委員会
共催	国際機関 日本アセアンセンター

各プログラムの詳細決定次第、改めてご取材のご案内をさせていただきます。

ご多忙の折とは存じますが、この機会にぜひご取材賜りますようお願い申し上げます。

以上

マレーシア政府観光局について

マレーシア政府観光局は、マレーシアの観光文化省下に帰属し、あらゆるレベルでマレーシアの観光プロモーションを行うことに特化した政府機関です。当機関が設立された当初から、国際ツーリズムのシーンにおいて飛躍的な発展を遂げてきました。2014 年、マレーシアは全世界から 2,740 万人の観光客、720 億リングギット（約 2 兆 3,760 億円）の歳入、世界第 10 位の観光地としての人気を誇っています。「イヤール・オブ・フェスティバル 2015」（略してマイフェス）を迎える 2015 年は、“エンドレス・セレブレーション”をテーマに多民族国家ならではの様々な文化に基づいたフェスティバルにフォーカスをあてて参ります。マレーシア政府は、2020 年までの目標として、3,600 万人の観光客と、1,680 億リングギット（約 5 兆 7,082 億円）の歳入実現を掲げています。これは、経済変革プログラム（高所得を生み出す可能性の高い 12 の主要経済分野）（NKEA）のうち、マレーシア観光改革 2020（MTTP）に組み込まれています。「観光」も上記 12 の主要経済分野に含まれていますが、中でも 5 つの出発点プロジェクト（Entry Points Projects = EPP）選定しています。EPP は、高い乗数効果によって速く大きな成果を生み出す可能性のある象徴的なプロジェクトのことを指し、手の届く贅沢品（ショッピング）、自然および冒険、家族向け娯楽、イベント、エンターテインメント、スパおよびスポーツ、ビジネス観光の 5 つのテーマごとにわかれています。

- マレーシア政府観光局公式サイト（日本語）
www.tourismmalaysia.or.jp/
- マレーシア政府観光局公式 Facebook
www.facebook.com/tourismmalaysia.japan
- 2014 年マレーシア・トウルリー・アジア・プロモーションビデオ
<https://www.youtube.com/watch?v=8O7dx8n99Cs#t=14>
- 2015 年イヤール・オブ・フェスティバル 公式テーマソング
http://myfest2015.com.my/download/LAGU%20MyFEST2015-07_Naga.mp3

プレスの方からのお問合せ先：キャンドルウィック株式会社 中尾・橋爪

Tel: 03-3498-2770 / Fax: 03-3498-2771 E-mail : press@candlewick.co.jp

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-6-4 Path OMOTESANDO C-3F